

# 平成28年度 中央安全推進大会開催報告

(平成28年6月10日(金)に開催いたしました)

文京区、(公社)東京労働基準協会連合会 中央労働基準協会支部、建設業労働災害防止協会 中央千代田文京分会、一般社団法人富坂産業協会、一般社団法人文京区商工協会と中央労働基準監督署共催による「平成28年度中央安全推進大会」を文京シビックホールで開催いたしました。

当日は、主催者挨拶につづき、「平成28年度 全国安全週間実施要綱について」当署田中安全専門官から安全週間準備期間・安全週間本週間中の実施事項等のほか、STOP! 転倒災害プロジェクト、交通労働災害防止対策、腰痛予防対策指針、第12次東京労働局労働災害防止計画「Safe Work TOKYO 4thステージ」等について内容を説明いたしました。

事例発表は、戸田建設(株)東京支店 安全管理部 部長 伊原 廣和様に「行動災害防止に向けた取組の事例について」というテーマで、現場で展開している「てんとう虫」(転倒無視)にちなんだ転倒災害防止プロジェクトや指差呼称運動、ひと声掛け合い運動など、災害防止が難しい行動災害の防止に向けたユニークな取り組みについて説明いただき、また、第12次労働災害防止計画で一定の場面での使用が推奨されている「ハーネス型安全帯」の正しい使用方法等についても触れていただきました。

特別講演は、(独法)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 リスク管理研究センター センター長の高木元也様に「ヒューマンエラーを正しく理解し、転倒災害を防止しよう」というテーマで、災害防止対策が難しい転倒災害防止について、ヒューマンエラーとその背景にある人間の特性から説明をいただき、さらに高齢者の安全確保、基本ルールを守るための対策等についても判りやすく説明いただきました。

最後に三井住友建設東京建築支店真栄会 安全環境部会長 株式会社村岡組 代表取締役 村岡 良実様の大会宣言で、参加者全員が「経営トップの明確な安全方針の下、労働災害防止活動を着実に推進し、健康で安心して働くことのできる職場の形成に向け、全力を挙げてまい進すること」を誓い終了いたしました。

大会に参加くださいました皆さまには、何かと至らない点もあったと存じますが、皆さま方のご理解とご協力のおかげで無事終えることができました。ありがとうございました。

(参加者数321名)

共催代表 中央労働基準監督署



中央労働基準監督署長挨拶



文京区区民部長挨拶



中央労働基準協会支部長挨拶



事例発表 伊原講師



特別講演 高木講師



大会宣言 村岡 良実氏